

## 市立図書館学習室の利用時間延長に関する試行結果 《平成 30 年度 1 学期》

## 1. 試行日：市内高等学校の 1 学期の定期試験期間直前の土曜日

1 学期	
29 年	5/13、6/3、6/24、7/1、7/8 計 5 日間
30 年	5/5、5/12、5/26、6/2、6/9、6/23、6/30 計 7 日間

## 2. 試行時間：17 時 00 分から 18 時 00 分まで、利用時間を延長した。

## 3. 試行対象：市立図書館 3 階学習室

(全座席 258 席＝学習室 205 席＋スナックコーナー 53 席)

その他の図書の閲覧・貸出部分（中学生以下の学習席を兼ねた児童室も含む。）  
については 17 時 00 分までとし、利用時間の延長は行わなかった。

## 4. 利用者数と傾向

1 学期

時刻		平均利用者数		平均残存率 (14:20 基準)		
		29 年度		30 年度	29 年度	30 年度
14 時 20 分	全体	128.6 人	>	118.1 人	100.0%	100.0%
	うち高校生風	48.8 人	<	76.1 人	100.0%	100.0%
16 時 15 分	全体	109.7 人	>	103.7 人	85.3%	87.8%
	うち高校生風	37.5 人	<	64.6 人	29.2%	54.7%
17 時 15 分	全体	62.0 人	<	68.3 人	48.2%	57.8%
	うち高校生風	17.2 人	<	45.0 人	13.4%	38.1%
17 時 45 分	全体	37.0 人	<	46.0 人	28.8%	39.0%
	うち高校生風	10.3 人	<	30.1 人	8.0%	25.5%

## ○利用者数について

- ・平均利用者数全体の 17:15 以降は、29 年度と比べて 30 年度は増加している。
- ・残存率は、29 年度と比べて全時間帯にて上昇した。

## ○高校生風の利用者について

- ・高校生風の利用者は、全時間帯で増加した。
- ・高校生風の利用者は、29 年度と比べて 30 年度は遅くまで利用する傾向にある。
- ・高校生風の利用者は、30 年度は全体の半数以上を占めている。

## ○29・30 年度の比較分析

- ・全体として利用者が増加している。

## 5. 今後の方針

30 年度は、増加傾向が定着しているものなのか、検討が必要である。

引き続き、定期試験時期における利用傾向を把握するため、平成 30 年度 2 学期も定期試験に係る土曜日について 1 時間を延長する試行を実施したい。

## 市立図書館学習室の利用時間延長に関する試行結果 《平成 30 年度 2 学期》

### 1. 試行日：市内高等学校の 2 学期の定期試験期間直前の土曜日

2 学期	
29 年	9/2、9/9、9/23、9/30、10/7、10/14 計 6 日間
30 年	9/1、9/8、9/15、9/22、10/6、10/13、10/20、11/17、11/24、12/1 計 10 日間

### 2. 試行時間：17 時 00 分から 18 時 00 分まで、利用時間を延長した。

### 3. 試行対象：市立図書館 3 階学習室

(全座席 258 席＝学習室 205 席＋スナックコーナー 53 席)

その他の図書の閲覧・貸出部分（中学生以下の学習席を兼ねた児童室も含む。）については 17 時 00 分までとし、利用時間の延長は行わなかった。

### 4. 利用者数と傾向

2 学期

時刻		平均利用者数			平均残存率 (14:20 基準)	
		29 年度		30 年度	29 年度	30 年度
14 時 20 分	全体	110.3 人	<	110.4 人	100.0%	100.0%
	うち高校生風	42.5 人	<	61.4 人	100.0%	100.0%
16 時 15 分	全体	99.3 人	>	95.5 人	90.0%	86.5%
	うち高校生風	34.7 人	<	54.3 人	81.6%	88.4%
17 時 15 分	全体	55.8 人	<	56.9 人	50.6%	51.5%
	うち高校生風	15.5 人	<	33.4 人	36.5%	54.4%
17 時 45 分	全体	37.0 人	=	37.0 人	33.5%	33.5%
	うち高校生風	10.3 人	<	22.0 人	24.2%	35.8%

#### ○利用者数について

・平均利用者数全体、残存率とも、ほぼ横ばいである。

#### ○高校生風の利用者について

・29 年度と比べて 30 年度はいずれの時間帯においても増加しており、特に 17:00 は昨年度の約 2 倍となっている。

・残存率は、29 年度と比べて 30 年度はいずれの時間帯においても上昇しており、特に 17:00 以上が顕著である。

#### ○29・30 年度の比較分析

・学生の利用は、全時間帯とも多く、17:00 以降の延長時間帯は特に多く、定着感がある。

・全体の利用者は横ばいであることから、社会人等の学生以外の利用者は減少したといえる。

### 5. 今後の方針

比較対象である 29 年度の 2 学期後半は、吊天井崩落対策工事により休館しており、一概に比較できないため、3 学期も土曜日において時間を延長する試行を実施したい。